事例No.	1935
公表年度	R4
団体の属性	一般市
団体名	新潟県胎内市

事例区分	公営企業

タグ	・観光施設事業 ・公共施設活用 ・（行政改革）業務の効率化

事例種類	民営化等

事例内容・タイトル

米粉処理加工施設の民営化

出典

公営企業の持続可能な経営の確保に向けた先進・優良事例集

【新潟県胎内市】
米粉処理加工施設の民営化

民営化等 **観光施設事業**

新潟県胎内市農林水産課

● 取組の概要

米粉処理加工施設を民営化した。

◆総事業費　10,000千円の内数

◆背景

- 第三セクターへの業務委託によって、経営状況が安定していたため、民営化による機動的な経営によって、経営成績を向上できる可能性があった。
- このような状況で、施設の老朽化等による市の財政負担を削減するためにも、事業の民営化について検討することとした。

◆具体的内容

- 施設及び土地を業務委託をしていた第三セクターである事業者に無償で貸し付け、運営を民営化した。

◆効果

- 民営化により、市の財政負担を削減した（令和4年度9,921千円（委託料））。
- 民間事業者が運営することで、迅速な経営判断が可能となった。

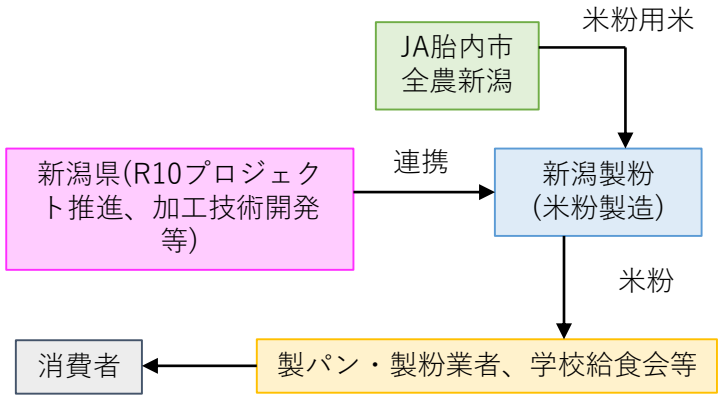
● 取組のポイント

- 事業者の負担を軽減するため、施設及び土地は無償貸付けとし、最終的には無償譲渡を予定している。
- 事業の更なる発展のために、県と民間事業者とが連携し技術開発等を行ったり、イベントを通じて米粉の普及促進を実施している。

● 公営企業情報

- 行政区域内人口　28,043 人（令和4年1月1日時点）
- 行政区域内面積　264.89 km^2（令和4年1月1日時点）
- 料金収入　30,000千円（令和3年度決算）

流通のイメージ



● 取組のスケジュール

- 平成10年度から第三セクターへ業務委託を開始。
- 令和4年7月1日から民営化を実施。

● 今後の展望

- 第三セクターである民間事業者の株主としても、今後の経営状況を注視するとともに、必要な支援等について検討していく。